

保護者 様

佐倉市立佐倉小学校

学校評価アンケート(後期)の結果について

早春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
 学校評価アンケートに多くの方にご協力いただきありがとうございました。結果と今後の方針についてまとめましたのでご報告いたします。今後も学校の教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

アンケート実施期間:1月26日～2月4日 全家庭全児童対象 回答数 432名 A:十分達成している B:おおむね達成している C:どちらかという達成していない D:ほとんど達成していない							
NO	評価内容	A	B	C	D	ABの割合	前回との比較
1	楽しく学校に登校している。	207	194	27	4	92.8%	○0.6%
2	「まごころ」が育ちつつある。	103	294	33	2	91.9%	▲3.1%
3	進んでよい挨拶をしている。	89	262	73	8	81.3%	○4.9%
4	進んで体をきたえている。	85	204	123	20	66.9%	○3.3%
5	友達と仲よく過ごしている。	165	242	22	3	94.2%	▲1.7%
6	善悪の判断をしっかりと行動している。	114	289	27	2	93.3%	▲1.1%
7	進んで学習に取り組んでいる。	69	256	95	12	75.2%	○1.7%
8	基礎学力が身に付いている。	83	277	65	7	83.3%	▲1.1%
9	分かりやすく、意欲を高めるための工夫された学習指導がなされている。	106	303	23	0	94.7%	○1.2%
10	宿題の量は適当か。	多い	適当	少ない	適当の割合→	88.2%	○0.3%
		15	381	36			
11	児童にとっても親にとっても魅力ある学校行事が行われている。	96	303	32	1	92.4%	○1.3%
12	児童にとっても親にとっても悩みごとを相談できる体制ができている。	128	275	25	4	93.3%	▲1.7%
13	授業参観や行事等で保護者・地域の方が来校する機会が多くあり、開かれた学校になっている。	102	298	29	3	92.6%	○2.7%
14	必要な教育情報が「学校だより」「メール配信」「ホームページ」等で周知されている。	161	259	12	0	97.2%	▲0.6%
15	児童の健康・安全を考え、施設・設備が整備されている。	77	315	39	1	90.7%	○4.4%
16	教育的支援を必要としている児童への支援や配慮を行っている。	98	309	18	7	94.2%	▲2.3%
17	お子さんが一番学校で楽しみにしていることは何ですか？	回答の多い順 休み時間 給食 体育					
自由記述の概要	○学習面 オンライン学習の進め方 少人数での授業 個別の指導 学習意欲を高める指導						
	○行事関係 運動会(現行のまま・休日開催・全校での開催) マラソン大会の実施 行事を増やす 宿泊学習の実施 参観など日程の早めの周知						
	○給食 食べる時間の確保 量(少ない) 回数を増やす(長期休業の前後)						
	○施設設備 昇降機の設置 グラウンドにバスケットゴール 蔵書を増やす ウォーターサーバーの設置						
	○その他 常識・マナーの指導 人権教育の推進 忘れ物への対応 職員の増員 読み聞かせの回数を増やす 給食の白衣をエプロン・三角巾にして各自用意 教育相談の手続きの見直し PTAの縮小 歯科指導の対象学年の拡大						

1 学校評価アンケートの結果より

令和5年度後期のアンケート結果では、肯定率(A 十分達成と B おおむね達成の割合)が前回(令和5年度前期)より9項目で高くなっています。また、90%を超えている項目は、前回の9項目から11項目に増加しました。

特に大きく増加した項目は「進んでよい挨拶をしている。」が4.9%の増加でした。前回、令和4年度後期に比べて4.5%減少していましたが、年間を通してみると微増となりました。挨拶はコミュニケーションの第一歩として、引き続き力を入れて取り組んでまいります。また、「児童の健康・安全を考え、施設・設備が整備されている。」が4.4%増加しましたが、現在、トイレの改修工事が行われていることが大きいと考えますが、今後も児童の安全を第一に、施設・設備の整備に取り組んでまいります。次に、「進んで体をきたえている。」が3.3%増加しています。体育授業の充実をはじめ、縄跳び運動への取り組み、休み時間に外で体を動かす学級レクを行っていることなどが、理由として考えられます。

一方で、肯定率が前回より減少した項目は7項目あり、また、80%未満の項目は2項目ありました。大きく減少した項目は「『まごころ』が育ちつつある。」が91.9%で、前回より3.1%の減少でした。佐倉小学校の校是である「まごころ」を育む教育に、全職員で取り組んでまいります。また、「教育的支援を必要としている児童への支援や配慮を行っている。」は2.3%、「児童にとっても親にとっても悩みごとを相談できる体制ができている。」は1.7%、「友達と仲よくすごしている。」も1.7%の減少となっています。児童の状況を把握し、教育相談を充実させ、学校としてできる指導を丁寧に行ってまいりたいと考えます。

2 特に課題となることへの対応について ※肯定率 80%未満

(1)NO.4「進んで体をきたえている。」

体育授業で体を動かす時間を確保したり、縄跳び検定を取り入れてめあてをもって運動する機会を設けたりする等の取り組みにより、肯定率は前回より増加したものの、66.9%にとどまっています。引き続き、体育で運動量を確保するとともに、外遊びも推奨し、体を動かす楽しさを味わわせながら、体を動かす機会を設けていきたいと考えます。

(2)NO.7「進んで学習に取り組んでいる。」

前回より1.7%とわずかに増加しましたが、肯定率は75.2%でした。NO.9「分かりやすく、意欲を高めるための工夫された学習指導がなされている。」の肯定率が94.7%であることから、児童が「分かった」「できた」という経験を重ねていけるよう授業改善に取り組むとともに、よりよい学習習慣が身に付くよう、指導・支援してまいりたいと考えます。

3 自由記述欄より

自由記述欄にも多くのご意見・改善案、そして激励をいただきありがとうございました。頂戴しましたご意見は、全て拝読いたしました。全職員で共有し、改善に向けて検討させていただきます。できるところから改善を図っていきます。以下に保護者の皆様からのご意見や要望が多かったものとその対応について載せさせていただきます。また、学校だけでは改善できない点につきましては、引き続き関係機関と連携し、改善に努めます。子供たちのために、今後もよりよい学校づくりを進めてまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

(1) 学習について

○オンラインでの学習等は低学年では難しかった。

→後期は学級閉鎖や臨時休業があり、オンラインでの学習が何回か行われました。学習が遅れないようオンライン授業を行いました。発達段階や学習内容によっては、オンラインでの学習が難しかったかもしれません。今後も自然災害や感染症等によりオンライン授業が行われることが予想されますが、発達段階を踏まえ、内容を考慮して進めてまいります。

○少人数制授業、個別指導をしてほしい。

→教育委員会等に少人数指導等を要望していますが、本校だけでなく市や県全体として教職員が足りていない状況があります。特別支援教育を充実させるとともに、個別の状況に応じて相談しながら、学校としてできる指導を丁寧に行ってまいりたいと考えます。

○学習意欲を高める指導をしていただけるとありがたい。

→ご意見ありがとうございます。No.9「分かりやすく、意欲を高めるための学習指導がなされている。」で肯定的な回答は94.7%でしたが、学習意欲が高まると、児童のもつ力も個に応じて伸びていきます。引き続き、子供たちが意欲的に取り組めるように指導を行ってまいります。また、様々なお子さんに対応した問題や課題への取り組みは、一斉授業の中では難しいですが、状況に応じて取り入れていけたらと考えます。

(2) 学校行事について

○運動会について

→「現在のやり方の方が混み合わずに子供をよく見られる」「全体でしないのはよくない」「曜日は問わない」「土曜日に開催してほしい」等、様々なご意見をいただいております。それぞれメリット・デメリットがあります。それらを踏まえたうえで、子供たちにとってどのような形が望ましいか検討してまいります。

○マラソン大会を実施してほしい。

→マラソン練習では、持久走を通じて自分に合った走り方を身に付けたり、持久力(体力)の向上を図ったりすることを目的として指導しています。今年度は、練習方法を見直して回数を増やし、児童が個々の目標に向けてマラソン練習に取り組むことができました。マラソン大会は行わず、引き続き体力の向上を目指して取り組んでまいりたいと考えています。

○行事を増やしてほしい。

→コロナ禍で縮小した行事ですが、今年度は形を変えた部分もありますが以前のように行事が戻ってきています。行事により子供たちが身に付ける力は、通常の授業で学び身に付ける力とは異なります。一方で、やればやっただけよいというわけではなく、授業時数の確保が難しくなる、行事に向けた取り組みのため児童の学校生活に余裕がなくなる等のデメリットも考えられます。行事を行うにあたり、それぞれの行事の目的に立ち返り、何を目標とするのかを考えて精選しているところです。

○行事の日程をもう少し早めに知らせてほしい。

→大きな行事は、4月に配付する年間行事予定から変更することはほとんどありませんので、こちらでご確認ください。また、学校だよりには2か月先の予定まで載せていますので、併せてご確認いただければと思います。よろしくお願いいたします。

(3) 給食等について

○給食時間が短い。量が少ない。

→給食の時間は、準備と片付けを含めて12時5分から12時50分までの45分間とっています。以前よりも少し長くはありますが、食べるペースは人によって異なりますので、遅い児童にとっては、短く感じるかもしれません。準備や片付けを効率よく行えるよう指導するとともに、個別に声を掛けてまいります。また、給食の量は、栄養士が栄養価等や必要なエネルギー量を計算して決めています。(献立表をご覧ください。)こちらも児童によって異なりますので、配膳時に調整していますので、ご理解・ご協力をお願いします。

(4)施設・設備について

○水道について(ウォーターサーバー、水道水)

→熱中症対策や感染症予防のため水筒を持参していますが、学校の水道水は、毎日、水質検査を行って安全を確認するとともに、業者による点検も定期的に行っています。水筒を忘れたり、水筒の中身がなくなってしまうしたりしたら、学校の水を飲むことができますので、ご安心ください。

○グラウンドにバスケットゴールを設置してほしい。

→グラウンドにもバスケットゴールがあると運動の幅が広がりますが、一方で倒れて児童が下敷きになる危険性もあり、設置していたバスケットゴールを撤去している学校もあります。体育では、体育館でバスケットボールの授業を行いますので、現在のところグラウンドへの設置は考えておりません。

○図書室の蔵書を増やせないか。

→先日の授業参観前後に、ご家庭で読まなくなった図書の寄贈を呼びかけ、たくさんの図書を寄贈していただきました。図書を購入するだけでなく、再度、寄贈本を募ることも検討し、蔵書を増やしていきたいと考えます。

○昇降機を設置してほしい。

→昇降機を設置する場合、費用がかかり、安全に使用するためには操作訓練を受けた職員が操作しなければならないことが多いようです。市内では、車椅子を使用している児童が在籍する学校には設置されていますが、本校では難しいと考えます。

(5)その他

○常識、マナーをしっかりと指導してほしい。(挨拶、整理整頓、善悪の判断等)

→学校という集団生活の中で身に付けられる生活習慣やマナー等については、毎日の学校生活や道徳の授業、様々な活動の中で発達段階に応じて指導しているところです。ご家庭と協力・分担しながら、今後も指導してまいります。

○人権教育の推進について

→人権週間では人権について全校で取り組んだり、道徳の授業を通して考えたり、また、毎日の生活の中で折に触れ指導をしたりしています。家庭と学校が同じように取り組んだり声を掛けたりしていくことが大切だと考えています。引き続き、よろしく願いいたします。

☆その他、ご意見ありがとうございました。

○いつも楽しく学校に通っていて、また学校での出来事や勉強した事など帰宅してからいろいろと話してくれるのを楽しく聞いています。低学年の時は皆仲良しだったのが少し苦い経験にはなりますが、いい事、悪い事、嬉しい事、嫌な事、色々経験して大人になっていくんだなと感じました。そういう納得いかない理不尽なこともたくさんあると教えることができました。

○マラソンの際は、子供たちだけでなく先生方も一緒に走っているのを見て、子供たちに寄り添っていて素敵だなと思いました。いつもありがとうございます。

○柔軟にご対応、ご配慮いただきいつもありがとうございます。前期は不登校の時期も少しありましたが、さまざまな先生から気にかけて、お声掛けいただき本当にありがたかったです。学校全体で、親と一緒に子供のことを考えていただいていると感じました。本人もこの一年で心身ともに成長して、以前より多少大人になったように感じます。

○いつも子供たちのことを一人の人間として大切にしてくださってありがとうございます。先生が話をちゃんと聞いてくださるおかげで、子供は「困ったときは大人に相談しよう」という気持ちを持てるようになったと思います。

○先生が細かなところまで気を付けてよく見ていてくれて、いつも感謝しています。

○6年間ありがとうございました。毎日楽しく通うことができます。心配なことがあった時に、先生からお電話いただけているので、詳細を確認することができて助かっています。

○いつもきめ細かな指導、本当にありがとうございます。学校生活も残り僅かとなりましたが、残された時間を心に残るものになりますようにと思っております。